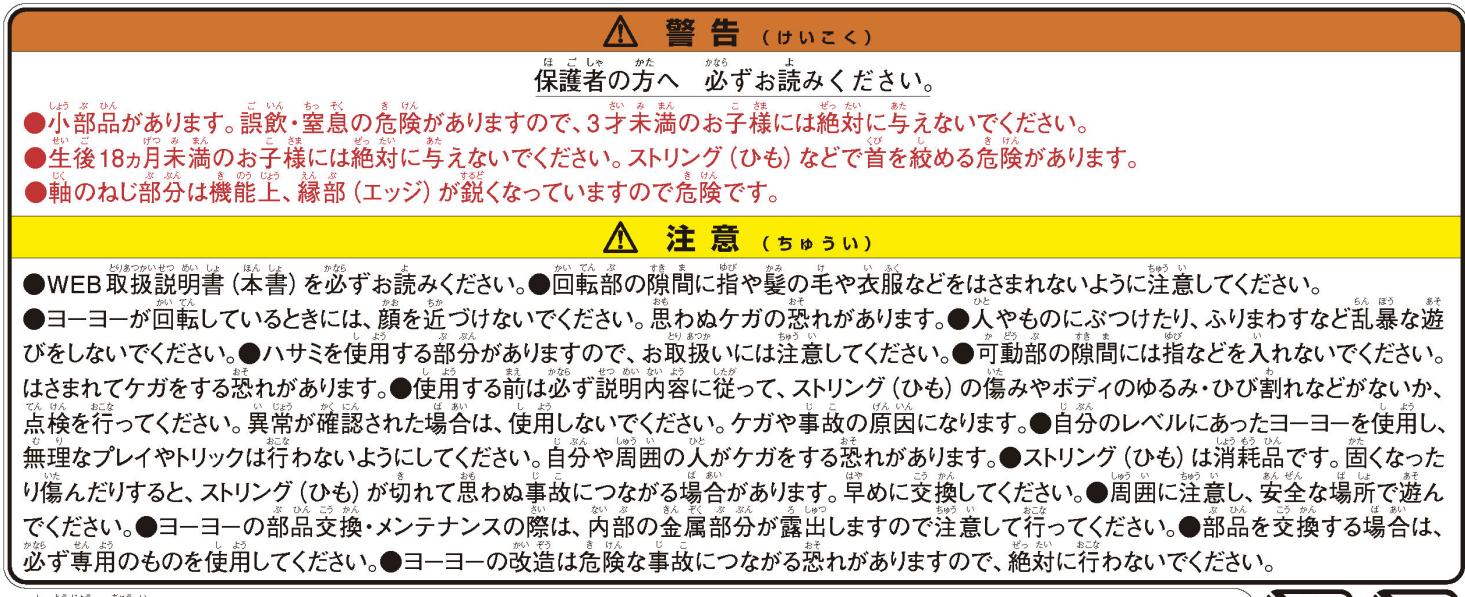


※画像はアクセルラウンド - クリムゾンウロボロス - です。※分解図はイメージです。実際に工具を使用しての取り外しはおやめください。



<使用上の注意>

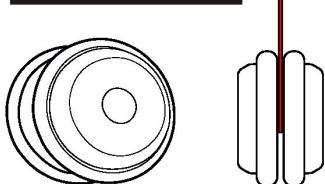
- 梱包材は開封後すぐに捨ててください。
- 本商品を樹脂製のソファーやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
- 可動部分・取扱部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- 使用する前に必ずストリング(ひも)を自分の身長に合わせて調整してください。
- 暗い所で遊ばないでください。



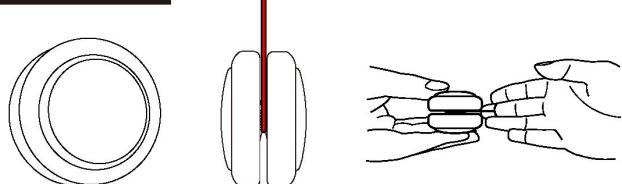
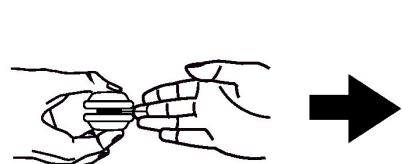
《おことわり》バンダイでは、より安全で楽しいおもちゃをお届けするために、常に研究・調査・改良を行っております。  
 お買い上げの時期によって、同一商品の中にも多少の違いがある場合がありますのでご了承ください。

本WEB取扱説明書で使用されているイラストは、一部別売りの「アクセルオリジン」のものを使用していますが、  
 基本的な構造は本商品「アクセルラウンド」と大きな違いはございません。  
 本商品で遊ぶ際も、イラストと同じような持ち方や巻き方、メンテナンスを行うようにしてください。

《アクセルオリジン》



《アクセルラウンド》



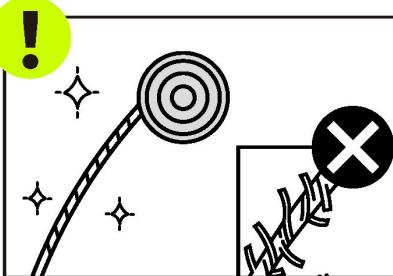


## ルールを守ってハイパーよークリアセルをプレイしよう！



まわりに人や物がないことを確認する。

自分自身にも当たらないように注意する。

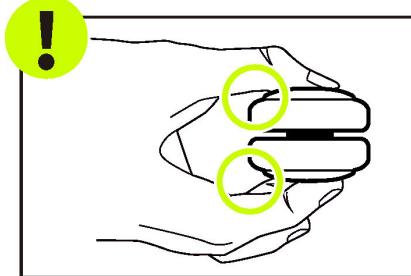


遊ぶ前にストリング(ひも)が傷んでいないか確認する。

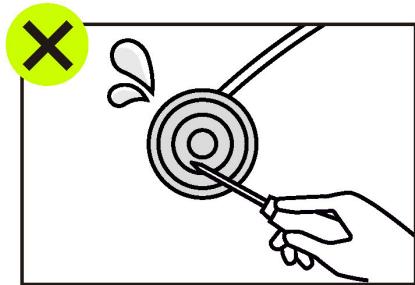
※ストリングは消耗品です。

傷んだら早めに交換してください。

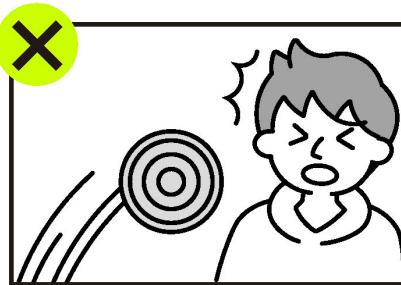
プレイ前、プレイ後にはしっかりメンテナンスをする。



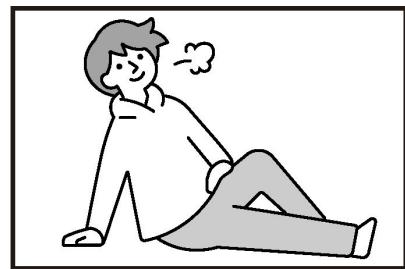
アクセルスピンをする時は、高速で回転しているボディに手が触れないように持とう！



改造はしない。



人や物にぶつけたり、危険なプレイをしない。



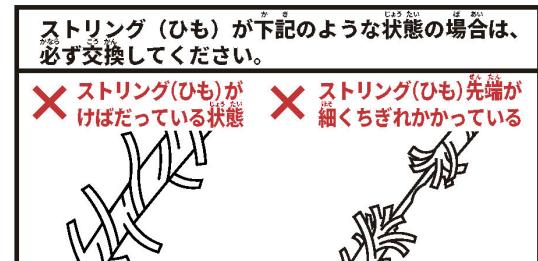
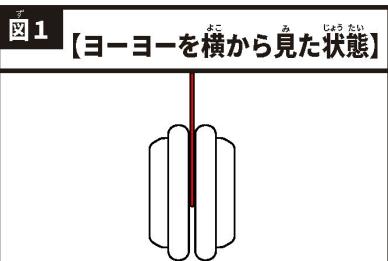
適度に休憩しよう。

※指や手が痛くなってくる前に適度に休憩をとり楽しくプレイをしてください。



ストリング(ひも)は、消耗品です。遊ぶ前に必ずストリング(ひも)の状態を確認し、傷んでいる場合は交換してください。遊び方によってはストリング(ひも)の傷みが早い場合があります。また、ストリング(ひも)が絡まったり、ペアリングやシャフトに挟まってしまった際は傷んでいる場合がありますので、遊ぶ前に十分確認の上、早めに交換してください。

図1のようにヨーヨー本体を横から見た時、ストリング(ひも)の先端とその付近がどこにも挟まっていないことを確認してください。図2の×の画像のように、ストリング(ひも)がペアリングに挟まっていると、切れが起こりやすく危険です。○の画像のようにストリング(ひも)の先端がペアリングにしっかりととかかっており、絡まっていないことを確認してください。交換する際は別売りのハイパーよークリアセル専用「アクセルストリング」をご使用ください。他のストリング(ひも)を使用すると切れやすくなる可能性があり危険です。



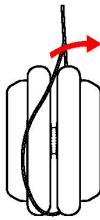
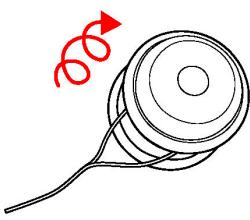


## ストリング(ひもの)の交換方法

## ストリング(ひもの)が傷んでいたら

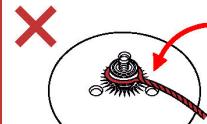
ストリング(ひもの)が消耗した時、別売りのストリング(ひもの)を下記の手順で交換してください。  
ストリング(ひもの)を取り付ける際には、必ず本体の左右が閉じた状態(ヨーヨーが展開されていない状態)で行ってください。

### 外し方



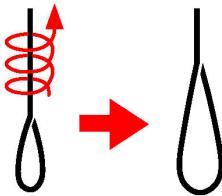
ストリング(ひもの)をつまみ、ヨーヨーを回転させてヨリを減らし、輪を大きくしてヨーヨーから外す。

### 取り付ける際の注意

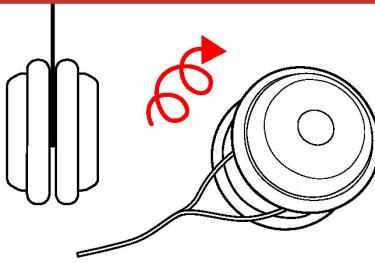


展開されたヨーヨーのペアリングにストリング(ひもの)を先にかけないでください。ペアリングにストリングが挟まってしまう可能性があります。

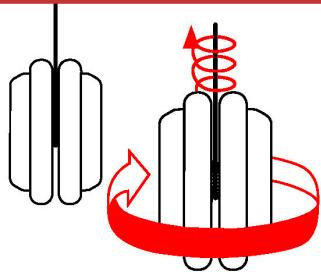
### 取り付け方



①先端のヨリを戻して大きな輪を作る。



②輪にヨーヨーを通す。  
アクセルラウンドは1重巻きにしてください。



③ヨーヨーを下に垂らし、自然に回転させてヨリを戻します。



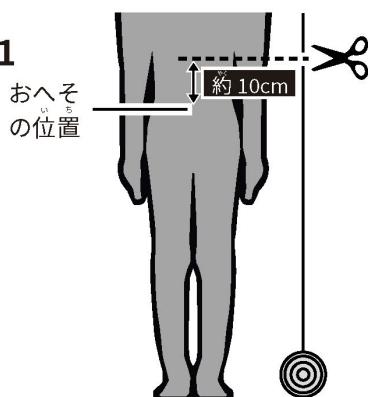
## ストリングの長さ調整方法

## ストリング(ひもの)を取り付けたら

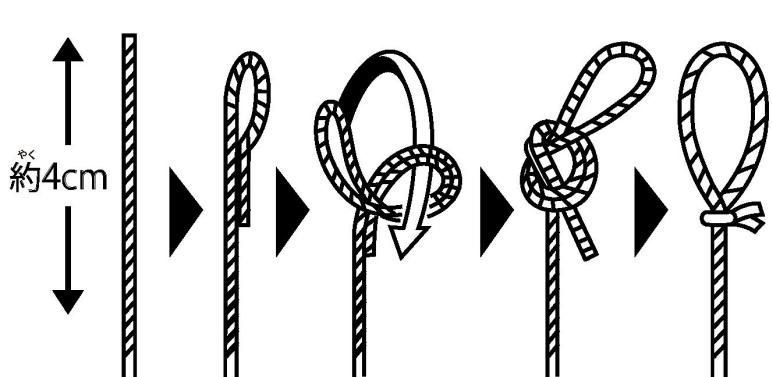
ストリング(ひもの)は自分にあった長さに調節しないとヨーヨーが体や床に当たりやすくうまくプレイすることができません。図1のように本体を床に垂らしておへそ約10cm上でストリング(ひもの)を切ってください。(長さがこのポイントよりも短い場合はそのまま使用して問題ありません。)

図2のように切ったストリング(ひもの)のはし約4cmを2つに折って輪を作ります。

### 図1



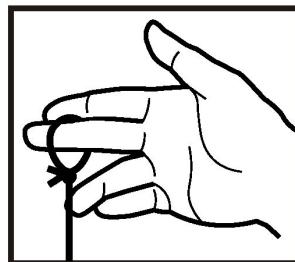
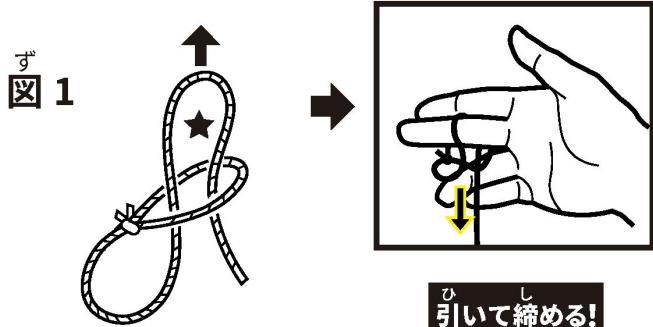
### 図2



ハサミを使用する際はケガをしないよう注意してください。

## ① ヨーヨーを手に付けよう

先端の輪に図1のようにストリング(ひも)を通して、  
★の部分に利き手中指の第一関節と第二関節の間  
まで通します。



先端の輪にそのまま指を入れないで  
ください。ストリング(ひも)が指  
から抜けて、プレイ中にヨーヨーが  
外れてしまう可能性があり危険です。

## ② ストリング(ひも)を巻こう

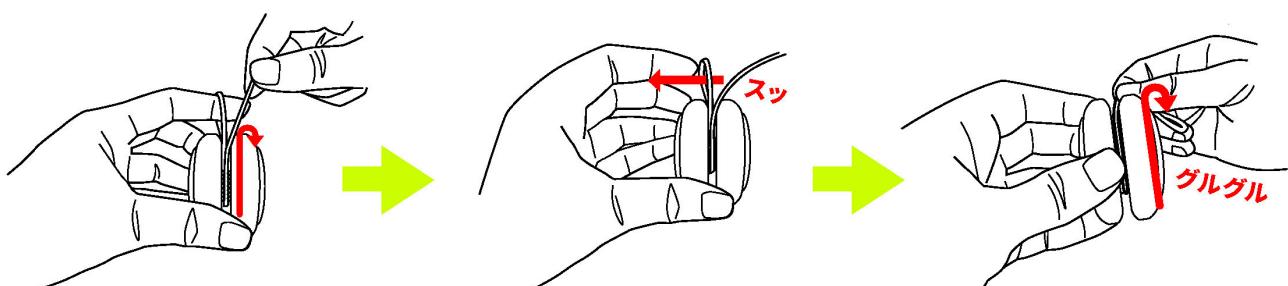
### 《引っかけ巻き》

図2のように人差し指にストリング(ひも)を引っかけたあとに、2~3周巻きつけ、その後は人差し指を抜いて全てのストリング(ひも)をグルグル巻きつけましょう。

図 2 人差し指をかけて 2~3周巻く

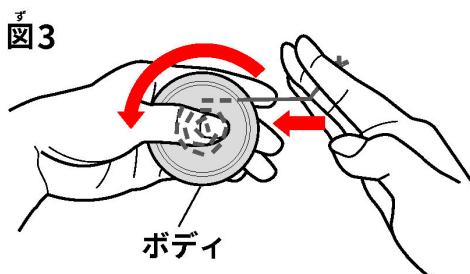
人差し指を抜く

最後まで巻きつける



### 《アクセル巻き》

図3のようにストリング(ひも)を付けていない方の手でアクセルディスクを抑え、人差し指でボディを転がしながら、ストリング(ひも)を付けている方の手を近づけて巻き取る。



## ③ いよいよアクセル・スピinn!

### 持ち方

ヨーヨー本体を横向きにし、両サイドのアクセルディスクを  
図4のように指で挟みこむように持つ。その際、中央のく  
ぼんでいる部分を指の先で抑えよう！

コツは強く握りすぎない

図 4

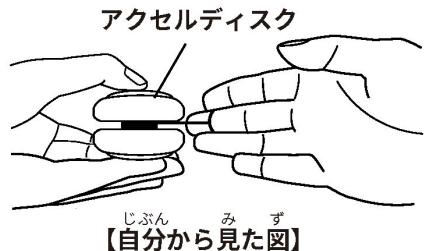


図5のようにカラダの中心◆に横向きにしたヨーヨーを構え、ヨーヨーとストリング(ひも)を左右に同時に引く。アクセル・スピンドルを弱まるまえに両手を閉じ、ストリング(ひも)を巻き戻す。

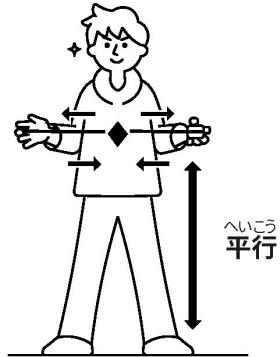
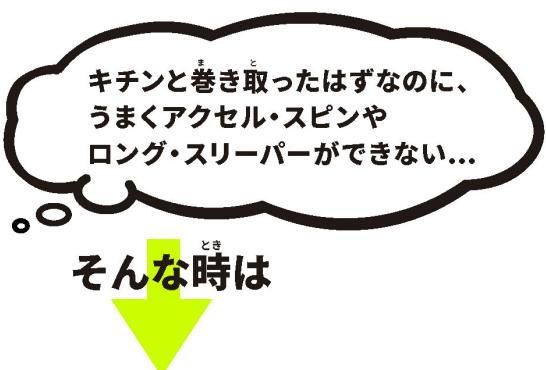


図5

手のなかで  
高速スピン!  
手のなかで  
高速スピン!



ストリング(ひもの)のコンディションやヨーヨーの状態によっては、アクセル巻きでうまく巻き取れない(うまくアクセル・スピンドルができない)こともある。次の方法で調整してみよう!



## ① ヨーヨーを閉めてスリットの幅を調整しよう！

図1の矢印の方向にボディを回して、ヨーヨーを閉めてみましょう。スリットの幅が狭くなつて、キチンと巻き取れるようになることがあります。



ヨーヨーを固く閉めすぎると破損のおそれがあります。閉めすぎには注意し、指の力だけでヨーヨーを回すようにしてください。

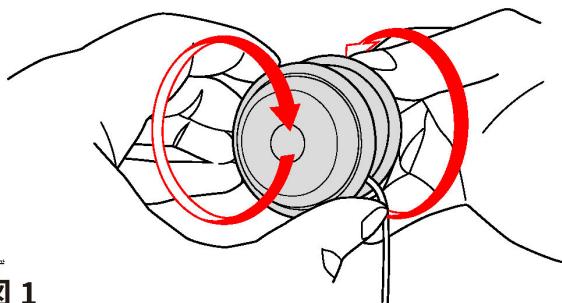
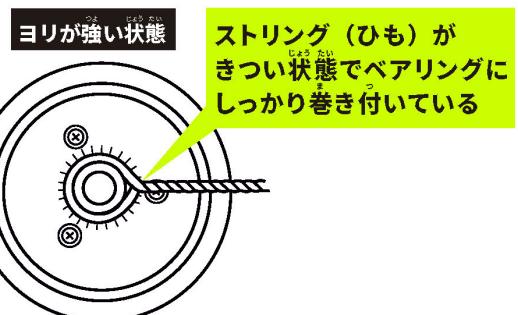
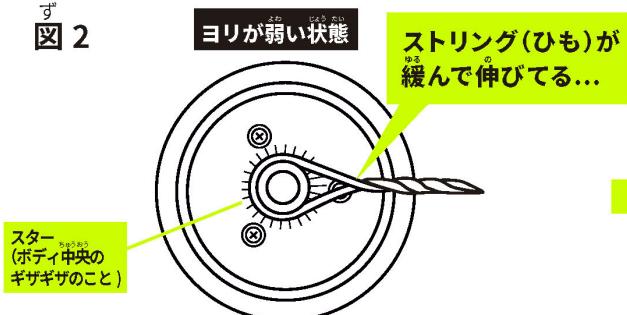


図1

## ② ストリング(ひもの)のヨリを強くしてみよう！

図2のようにストリング(ひもの)のヨリが弱いとスター(ボディ中央のギザギザ)にストリング(ひもの)が引っかかりづらくなるので、ヨリが強い状態にする必要があります。

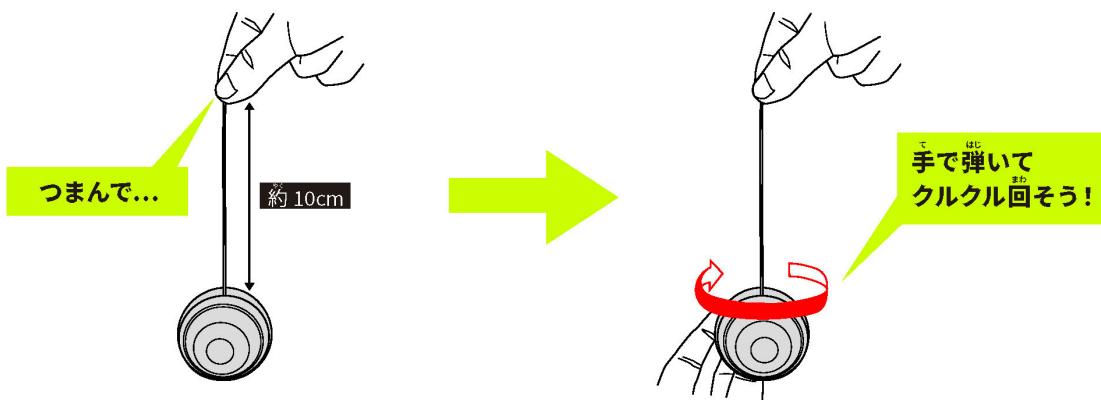
図2



※この図はヨーヨー本体内のストリング(ひもの)の状態を示したイメージ図です。実際のヨリの調整は必ずヨーヨー本体内を組み立てた状態で行ってください。

図3のようにヨーヨーから約10cmあたりのストリング(ひも)をつまんで、もう一方の手でヨーヨーを時計回りに回転させてヨリを強くしてみましょう！ヨーヨーが巻き取りやすくなります。

図3



上手く巻き取れない時の調整方法は動画でも紹介しているぞ！

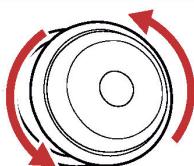
ここをクリック▶ <https://www.youtube.com/watch?v=X8UlriPyd9I>

※通信料などはお客様のご負担となります。

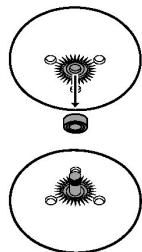


こんな時は

### ストリング(ひも)が絡まってしまった場合の外し方



ヨーヨー本体の片側を手でしっかりと持ち、反対側を矢印の方向に回し、ヨーヨーを開きます。内部のベアリングを取り外し、ストリング(ひもの)の絡まりが取れたら元に戻します。

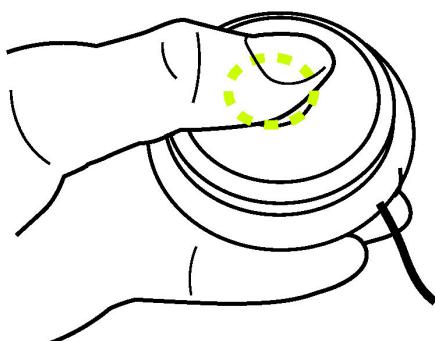
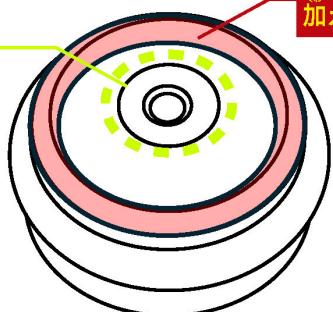


ケガをする危険がありますのでネジ部へは触れないようにしてください。絡まりが解消できたらすぐに本体を閉じてネジ部が露出した状態で床などに放置しないでください。

### アクセル спинができない

くぼみ

この部分に強い力を  
加えないでください



指で挟み込むように持つときに、アクセルディスク中央のくぼみに親指を添えるように持ってください。また、無理に力を入れ過ぎずアクセルディスクだけを優しく挟み込んでください。

そと がわ む り つよ ちから くわ じょう たい  
アクセルディスクの外側に無理に強い力を加えた状態でアクセル・スピンをし続けると  
つか まわ か のう せい  
アクセルディスクが固まって回らなくなってしまう可能性があります。

かい せつ どう が こう しき  
よりわかりやすい解説動画は公式HPをチェック!  
HYPER YOYO ACCELでできることはまだ沢山。  
どう が れん しゅう た しゅ た よう すべ  
動画で練習して多種多様なトリックを全てマスターしよう!



ここをクリック▶

<https://toy.bandai.co.jp/series/hyper-yo-yo/>

ほか しん ちゃくじょう ほう しょう ひん  
他にも新着情報や商品ラインナップなどコンテンツが盛り沢山!

※通信料などはお客様のご負担となります。

